

5月31日（金）弁当・報告・手本

一年生の遠足は雨天のため延期となりました。雨天なので当然、外遊びもできません。一時間目、各教室を覗くと、どのクラスも落ち着いていました。学習をするには、最悪の状況です。担任に聞くと、「子供たちが**がんばっている**。**体育館でお昼**を食べると言ったら喜んでいたので、それもあるのかもしれない」と話してくれました。給食の時間、体育館では笑顔いっぱい楽しそうにお弁当を食べている姿がありました。たくさんの**ごちそうを自慢**してもらいました。

四年生が学級の時間に係活動を進めていました。「掃除の**反省会**をする」「**ドッチボール**をする」「**健康観察**を忘れずに持つていく」「**雨の日**に、何でもバスケットをする」などを打ち込んでいます。なぜ打ち込んでいるのかが、少しすると分かりました。先生に送って、**報告**しているのです。よく見ると、計画だけでなく、五月の**反省**も打ち込んでいました。係活動の振り返りです。反省と今後の対策、場を与えると四年生でもしっかりと**P D C A**サイクルが機能するのです。

三年生が音楽で、体を動かしながら歌っていました。みんな**テレビ画面**を見て、**振り付け**を覚えています。みんなが見つめる画面の中で、体を動かしているのは**一人の四年生**でした。三年生に振り付けを覚えてもらうために、**モデル**になってくれたようです。画面からもその四年生モデルの本気さが伝わってくるのか、三年生も**本気**で振り付けを覚えようと活動していました。素敵な場面です。



5月30日（木）到着・涙・コマ

五年生が宿泊学習から帰ってきました。お疲れ様でした。と言ってあげたいところでしたが、みんな**元気**。二日間**保健室の利用者は0**だったそうです。キャンプファイヤーもことのほか盛り上がったと聞きました。感想発表



では、「みんなと宿泊して楽しかった」「六年生では日光へ、中学生では京都へ、高校でもどこかに行く。今日をその**第一歩**にしましょう」という発表がありました。

六年生が学年体育で、**クラス対抗リレー**を行いました。各クラスに4チームがあるので、4レースが行われました。走る前から「**ドキドキ**する」「**緊張**してきた!」と言っていたトップの子、1位になれなくて**涙**を流していたアンカーの子、泣いている子を**なぐさめ**に集まるチームメイト、ただの学年体育ではなく、様々な**ドラマ**がありました。喜びも悔しさも仲間と共に、そして今後のために。

子供たちが**目を輝かせて**見つめるTV画面。**歓声**が上がるほどの**驚き**。もちろん授業中です。国語の時間。説明文に出てくるコマ回しの映像を見ているのです。子供たちが**釘付け**になるほど神業です。私が嬉しいと思ったのは、日本の**伝統文化**の一つ「コマ回し」を子供たちが「すごい!」とリスペクトしてくれたと思ったこと。ゲームに侵されつつある子どもの意識を少しでもこのような文化が対抗してくれると、ありがたいです。



5月29日（水）出発・学校・交流

五年生が**宿泊学習**に出発しました。朝、五年生の出発式をたくさんの扇っ子と先生たちが見守りました。四年生、六年生はいつまでも教室から**手を振って**いました。式の中で実行委員の子が二つのことを確認しました。一つは「**朝食**をとってきたか」、もう一つは『**合言葉**』（協力、考える力、行動力）です。**天気**には恵まれました。あとは行動。ケガなく、無事帰ってきてくれると信じます。

一年生が道徳で、**学校のことを学んで**いました。導入では「**学校探検で行った場所**」と「**そこにいた人**」を想起していました。校長室、図書室、体育館、4年〇組……。校長先生、お姉ちゃん、お姉ちゃんの先生……。先生よりも、その場所にいた**家族・知り合い**を覚えていることがおもしろいと思いました。扇小学校のことをもっと**知っ**



て、好きになって、勉強への意欲を高めるための勉強になりました。

配膳の様子を見ようと校長室を出ると、たくさんの子と廊下で出会いました。おうぎ学級の子が交流給食の日でした。配膳されたものを持っていったり、呼びに行ったり、一緒に移動してあげたりする子たちです。一人の子に数人が対応するので、2階の廊下にはあたたかさが漂っている感じがしました。教室内でもあたたかい雰囲気がつくられたものと思います。



5月28日（火）朝会・作品・研究

本日は、児童朝会がビデオ配信で行われました。内容は、各委員会委員長からのメッセージです。児童会長（計画委員会委員長）からは「50周年、素敵な思い出をつくりましょう」と呼びかけがありました。図書委員会からは「本を大切にしてほしい」と、環境・ボランティア委員会からは「募金への協力を」、給食委員会からは「スプーンとはしを同じ向きにそろえて片付けてください」という話がありました。一年生も真剣に聴いていました。



5年生の教室前を歩いていると、数人の子が作品を持って歩いてきました。とっても大事そうに持っています。聞くと「まだ完成はしていない」ということです。学習室に持っていくところです。両手が塞がった状態ですが、中には作品について説明してくれる子もいました。ビー玉コースター、きっと完成したら楽しく遊びたいのでしょう。



本日は、3年生が研究授業を実施してくれました。埼玉大学附属小学校から指導者も招き、研修をしました。子供たちはよく活動しました。35分間以上、学習活動しました。グループ活動が中心でしたが、気がつくところ、ある子のところに集まって学び合っている姿もありました。本校では、導入では教師の話を短く、学習活動の時間を十分に取る。ジャンプ課題ですべての子が本気に学ぶ。視点にそって、学習の振り返りを充実させる、などの実践に取り組ん



でいます。その成果を感じることができた授業でした。

5月27日（月）ボール・撮影・タンポポ

一年生が体育でボール投げをしていました。年々感じていることですが、そもそもボール（球）などを遠くへ投げた経験がない子もいます。投げ方が分からないのです。上手な子の投げ方を見せたり、遠くへ投げるコツを先生が教えたりしていますが、なかなか理解できないようです。やはり体験しているかどうかが鍵なのです。見よう見まねで投げて、離れた相手のところにボールが転がっているのを見て、大喜びしている子がいました。この喜びが、体力向上につながることを願います。

六年生は卒業アルバムの個人写真を撮りました。撮り終えた子に聞いてみると、簡単ではなかったことが分かります。「歯を見せるのが難しい」「恥ずかしくて笑顔が作れない」「なかなか笑えなかった」「マスクを外すのはちょっと・・・」などの声を聞きました。中には「ニキビが治ってから撮ってほしかった」という声もありました。小学校最後の個人写真になるかもしれません。アルバムには素敵な笑顔が並ぶと思います。

五年生の理科ではおもしろい議論が展開されていました。「タンポポからたくさんの綿毛が飛んでいくが、どうしてタンポポだらけにならないか」、ジャンプ課題です。いろんな意見が出ていました。「人が抜いてしまう」「飛んでいるときに枯れてしまう」「虫が少ないから」「綿毛は多いけど花粉は少ないから」「綿毛が地面に落ちて、人に踏まれてしまうから」。私が見ている時間、まだまだ似たような意見が発表されていました。

5月26日（日）興味

公園を歩いていると、人だかりがありました。見ると、パフォーマンスをしている人がいる人がいました。



私も気になって、見ていました。その時に気づいたことがあります。演技を見つめる人の**半分以上が子供**なのです。興味を持ったたくさんの子が腰を下ろしているのです。大人のほとんどは、パフォーマーの熱い演技や声を聞いても通り過ぎていきます。時間にしたら2, 3分ですが、この時、**興味**を持って演技を見た子と**通り過ぎて**いった子、人生を左右するかもしれないと思ってしまいました。

5月25日（土）新聞

朝から学校で残務整理。昨日は出勤していないため「**おうぎニュース**」のネタを探しに校内を歩きました。四年生の**新聞**、一年生の**ワーク**、六年生の**掲示物**などなど、ネタはいっぱいあるものです。誰もいない静かな学校で、掲示物を見る時間、とっても好きです。ゆっくりと、その子たちの顔を浮かべながら、時間を過ごしました。



5月24日（金）総会

本日は、新橋にあるニッショーホールにて、**全国小学校長会**の総会がありました。駅に着くと、スーツケースを持った校長先生らしき方々がたくさんいました。全国の校長の意見を文科省に届けていくこと、互いに学び合っていくことなどを確認しました。午後は、**人間地区教育課程研究協議会**の会議（オンライン）があったために、自宅に戻りました。一日学校を空けてしまいました。心配していた子が登校してきたこと、特に事故はなかったことの報告を受け、安心しました。外はとっても暑かったのですが、会場内はクーラーのため寒くて、体調を崩しそう。



5月23日（木）募金・探検・プール

環境・ボランティア委員会の子が「**緑の羽**」募金活動を



しています。本日と明日の二日間。昨日は、代表の子が放送で呼びかけました。予想以上に**たくさんの子**が募金をしてくれたので、委員会の子もうれしかったようです。同時に、活動してみて初めて「これだけ多くの人が募金をしてくれること」「たくさんのお金が集まること」に気づいたようで、**驚き**もあったようです。集まったお金は、**森林保護**のために役立ててもらいます。

一年生と二年生がペアを組み、学校探検を行いました。校長室にもたくさんの子がやってきました。置いてある**壺**に驚く子、**トロフィー**に驚く子、校長の**写真**に驚く子、白黒の校長がいることを不思議がる子、**広さ**や香りに驚く子、**ソファ**に座って楽しそうにしている子、様々です。一番うれしかった気づきは、ある子が「あっ、教室にもあるよ」と指さしたこと。**学校目標**が校長室と教室と同じであることに気づいたのです。

学校を代表して六年生がプール開きを行いました。自分たちで掃除した**きれい**なプールに集まり、**安全**を誓って**お清め**も行いました。担当の先生からは、安全が第一であることの話がありました。始めの言葉、終わりの言葉の中にも、「安全」という大事な言葉が登場しました。水中での事故は、死にいたることもあります。50周年扇小の水泳指導では、全員が安全に**楽しく**活動できることを祈ります。

5月22日（水）音楽・作戦・絵の具

音楽朝会は、校庭で行いました。予想外に多かった水たまりを避けて実施です。全校の**中心**に位置したのは**四年生**。全校で合唱した後に、**歌**と**ダンス**を披露してくれたのです。さらに、退場時には**校歌**を歌ってくれました。しかも**ソロ**です。四人の子が、退場していく扇っ子の一日を応援するかのよう、歌ってくれました。元気で素敵な歌声でした。

六年生がリレーをしていました。ちょうどアンカーが



ゴールしたところ。**トップ**でゴールした子に勝因を聴いてみました。「**バトンパス**がうまくいった。それと、みんなの**気持ち**！」と笑顔で答えてくれました。それを聞いていたのか、別の子が話しかけてきました。「うちのチームはずっとビリだったけど、2位になった。**走る順番**と、バトンパスの方法を**変えたんだ**」と。そのパスのやり方を見せてくれました。体育でも学び合っています。



一年生の教室からは楽しそうな笑い声と、悲鳴のような声が聞こえてきました。図工をしていました。絵を書いているようですが、筆はありません。**絵の具**を手につけて作品づくりに取り組んでいるのです。予想通り、たくさんの子が作品よりも、色がついた**手を見せて**くれました。とてもいい活動だと思いました。PCで何でもできる時代。**実感**のある、このような**体験**を大切にしたいものです。



5月21日（火）誕生日・芋・自転車

五年生の英語の時間。「誕生日に**ほしいもの**」を英語で伝え合う活動をしていました。スヌーピー**グッズ**、サッカーグッズ、キーボードなどなどがワークに書かれていました。おもしろかったのは「**自分の部屋**」「**一万円札**」、ほっこりしたのは「**家族との時間**」。子供にとっては誕生日は**特別な日**。欲しいものを買ってもらえる日なのです。子供たちの意識が分かる活動で、おもしろいと思いました。



一年生が畑でさつまいもの苗を植えました。ボランティアでお世話になっている木下さんは、朝から畑で土を耕してくれていました。子供たちにも分かりやすく説明してくれます。一年生は苗を土の中に入れるだけ。「**5センチ**くらいの穴を掘って植える」「**南の方**に葉や茎を出しておく」ことを忠実に行いました。近所の方や登下校ボランティアの方も見に来てくれて、張り切った**活動ぶり**を見て下さいました。大きく育ててほしいです。



交通安全教室。本日は**五年生**で実施しました。指導員の方から、安全な自転車乗りについて説明がありました。

「**ブタベルサハラ**」を点検してから乗ること。道路での走り方などなどを指導してくださいました。私も乗る前の点検については怠ることが多いので、このような機会に改めてその大切さを認識します。子供の**自転車事故**は年々増えています。ブタベルサハラ、意識して下さい。



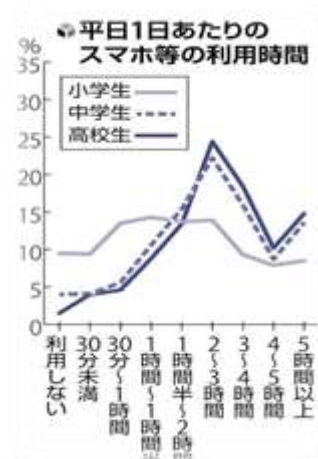
5月20日（月）募金

振替休業日。雨ということもあり、校庭には誰もいません。午前中には会議、校長室には残務があるので、朝から出勤。子供や職員のいない校内も歩きました。多くの教室には、みどりの羽**募金ポスター**が貼ってあります。委員会の子がつくったものでしょう。今週は**暑くなりそう**です。募金も熱く活動して、少しでも多く困っている人に届けたいものです。



5月19日（日）スマホ

岡山県教育委員会が調査した、小中学生のスマホ使用についての記事を見ました。この調査によると、小学生の**55%が一日に3時間以上**スマホを利用しているそうです。驚きですね。この3時間を違うことに使ったらどんなに豊かな時間になることだろうと思ってしまいます。本当に、スマホやゲームがない時代に生まれて良かったと、私は思ってしまいました。



5月18日（土）参観・熱戦・賞賛

本年度初めての**土曜参観日**。1時間目が終わると、廊下には多くの子が保護者の皆様の**来校**を確認していました。「あ、いたいた」などと目を輝かせている子の姿が廊下にあふれていました。特に一年生にとっては、初めて授業を見てもらえる機会、いつも以上に**張り切って**学習したようです。いつも以上にがんばったのは、扇っ子全員だった



かもしれません。ご来校に、感謝いたします。

五年生と六年生の体育では、保護者チームと子供チームの**リレーの対戦**が行われました。思った以上に**熱い闘い**でした。私たちから保護者の方には「けがをしないように」「本気で勝って」とお願いしました。六年生のレースでは、子供が勝ちました。五年生のレースでは、保護者チームの圧勝でした。自分の**親が必死**に走っている姿を見た子供たちは、とっても誇らしげな**歓声**を送っていました。ご協力に、感謝いたします。

休み時間の子供の姿も、たくさんの保護者の方に見ていただきました。とっても素敵な場面を見ました。ある子が保護者を手を引くように案内して、自分の活動を見てもらっていたのです。おそらくご家庭で「わたしは〇〇が**できる**ようになったんだよ」と報告があったのでしょう。それをこの機会に確かめてもらったのでしょう。保護者の方に賞賛の言葉をもらい、**最高の喜び**を感じたはずで。そして新たにほめられることへの次の**挑戦**が始まるはずで。子供の姿を見てくださり、感謝いたします。



5月17日（金）プール・会議・合言葉

六年生がプール掃除をしてくれました。2クラスずつ、計2時間、たまりにたまった汚れや雑草等を**すっきりきれい**にしてくれました。汚い水の中に入るのを、初めは嫌がっていた子たちも、**嬉々として**活動してくれました。中には、**上半身も**びしょりになっている子もいました。汗ではありません。水がかかった（かかりに行った）ようです。この様子を、代表の4人が放送で**全校に報告**してくれました。詳細は「放送室より」からご覧下さい。

一年生が丸くなって「ニコニコ会議」を行っていました。議題は、「**どんなクラスにしたいのか**」です。たくさんの意見が発表されました。「ケンカのないクラス」「みんなが仲良しのクラス」「みんなががんばるクラス」「いと楽しいクラス」「みんなが楽しくて、みんなががんばれるクラ



ス」などなど。一年生でもクラスという概念は育っていると感じました。良い意見には拍手が寄せられていましたので、話の聴き方も身についてきているようです。

二年生の教室に行くと、四人の子が前で何かを説明していました。クラスの合言葉を作ったので、みんなで塗って完成させようというのです。みんなの合言葉なので、みんなで作って完成させようという活動そのものが素敵です。この用紙も言葉も、活動したこと思い出もみんなが大事にすることでしょう。そして、みんなが応援してくれるはずです。



5月16日（木）宿泊・母親・漢字

五年生の宿泊学習が近づいてきました。昨日は、学年コーナーに「表紙の絵が決まった」報告が貼り出されていました。裏と表、二枚とも素敵な絵が選ばれました。この日は雨で体育ができず。教室でキャンプファイヤーの踊りをしているクラスもありました。3時間目は学年集会。実行委員からめあてと合言葉が発表されました。金大イベントを通して、思いやり、団結力、メリハリ、考える力などなどを、伸ばしてってもらいたいです。



三年生が図工で、ペットボトルを切ってペン立てや花さし、小物入れなどを作っています。ある子は携帯立てを作っていました。「ママのために作ってる。おつかれさまと書いておく」ことを教えてくれました。ある子は鉛筆立てを作っていました。「ママはすぐに鉛筆をなくしちゃうから、あげるんだ」と言いながら作っていました。母の顔を思い浮かべながら作る作品。あたたかい物が完成しそうです。



二年生の教室に入ると、それぞれが必死に漢字を覚えようとしています。数分後に漢字テストが行われるようです。ある子は指で空書きをしています。ある子は「もう早くやってよ、忘れちゃうよ」と先生に懇願しています。またある子は、友達に自分が書いた字を見せて最終確認



をしています。テストが始まる前数分間の勉強時間、それぞれの活動があっておもしろいと思いました。

5月15日（水）給食・出発・写真

給食中、一度は**一年生の教室**に顔を出すことにしています。一年生もすっかり給食に慣れてきています。準備や片づけ、おかわりなどなど。本日も顔を出すと、数人が手を振ってくれました。「**おかわり**したよ」「**全部**食べるよ」「**おいしい！**」「めんどけで食べてもおいしいんだよ」などなど、小さな声で教えてくれました。一年生の食事中的笑顔を見ることが、私の食後の楽しみなのです。

四年生が遠足に行きました。いつもより早く登校してきた四年生は、あいさつから**張り切っている**ことが分かります。暑くなりそうな日。これから駅まで歩き、電車に乗り、登山をする子たち。見送ってくれた先生たちに、元気よく「**行ってきまーす！**」と手を振って学校を出発しました。幸い、天気には恵まれたようですが、いろいろな**ドラマ**もあったようです。これが遠足なのです。

埼玉県小学校長会の研修で、**中井精也**氏の講演がありました。氏は越谷市在住の鉄道写真家。NHKBSプレミアム「**てつたび**」でレギュラー出演しています。公式ブログ「**1日1鉄**」は20年続けています。日本全国で撮った素敵な写真を見せていただき、本当に癒やされました。行ってみたくなる場所がたくさんありました。**鉄道**を愛し、そこで出会う人を愛し、その景色を愛し、**写真**を愛していることが伝わってきました。

5月14日（火）先生・合唱・政治

四年生が国語でいろんな**先生**に**インタビュー**をして、それをまとめる学習をしていました。その発表の様子を見ることができました。「〇〇先生は、**小学校の時に**サッカーとアニメが大好きだったそうです。今でもサッカー



はやっていて、野球の〇〇〇〇ズを応援しているそうです」「〇〇先生は、**中学校の時**は、陸上で〇〇をしていたそうです。また、韓国アイドルグループ〇〇が好きだったと言っていました」。私にとってもおもしろい**情報**を聞くことができました。

音楽室からとっても**元気な歌声**が聞こえてきました。三年生くらいかなと思って中に入ってみると五年生。「**おはよう**」という元気な声が、合唱の途中にこだましています。元気いっぱい拍手をしたり、手を挙げたりしています。とにかく**楽しそう**な合唱。気分が晴れるとはこのことです。子供の歌には、人を元気にする**パワー**があります。

六年生が**国会**について調べたことを発表し合っていました。「国会は、ただ一つの立法機関」「国会は、**国民の代表**が集まって取り決めを行うところ」などなど、調べたことをプレゼンしていました。その中である子が「国会の**ほとんどが老人**」という説明をしていました。これは否定できません。子供たちにとって、そのように映っているのか。何かに書いてあったのか。良い**イメージ**がないのは事実でしょう。



5月13日（月）い・花粉・笛

一年生が国語でひらがな「い」の学習をしていました。**言葉の階段**を作ろうと、二文字、三文字・・・の言葉を見つけていました。**二文字**は「いす」「いぬ」など、**三文字**は「いるか」「いんこ」など、四文字、五文字は難しそうですが、ここで**お寿司**が登場しました。「いかずし」「いくらずし」。この時間、何文字まで見つけたのか分かりませんが、語彙が増えてきている一年生（六文字）です。

五年生が理科で花粉を見ていました。**顕微鏡**を使っています。聞いてみると、**自分たちで花粉を持ってきた**そうです。**タンポポ**、**ヒナゲシ**、**ハルジオン**などなどです。見せてもらおうと、くつきりとその様子が分かります。ある子が「**パンジー**を持ってきたけど見えなかった」と教えてく



れました。これは興味深い結果です。花粉がとれなかったのか、ついてなかったのか、はたまた顕微鏡では対応できないということなのか。「見えなかった」で終わらずに、その原因を考えてもらいたいものです。

三年生がリコーダー講習を受けました。講師の先生は、「となりのトトロ」に始まって、子供たちが良く知っている曲を楽しそうに演奏して見せてくれました。さすがプロです。リコーダーを吹くポイントとして、①よい姿勢 ②やさしい息 ③タンギングの仕方 を教えてくれました。講師の方は言いました。「私が演奏できるということは、皆さんにもできるということです」と。そのとおり。高い目標を持って取り組んでももらいたいです。



5月12日（日）母の日

「大谷翔平選手の母校がある岩手県花巻市に大きな広告」というネットニュースを見つけました。そこに示されている大谷選手のメッセージに感動です。

5月12日。僕は今日も野球をしています。たとえ、僕がカーネーションを抱え、空を飛んで会いに行っても、母は喜ばない。試合に、練習に行かなくていいの？そんな顔をするでしょう。だから、代わりに僕はホームランを打ちたい。空を超えて届くボールが、あの頃みたいに母を笑顔)にしてくれる。そう願って。



5月11日（土）新設校

甥っ子の土曜参観日に行ってきました。「新しい学校だからもしよかったら」とお誘いを頂いたからです。タワーマンションに囲まれた、埠頭近くのピカピカの学校。校庭は人工芝。校舎は中学生と共有。屋上にも運動場と畑。すべてオープンスペース。大きな大きな図書館。すばらしい施設です。近い将来、日本中の学校がこのような施設になるのだろうかなどと思いながら、参観してきました。



5月10日（金）土・点字・絵

二年生がミニトマトの苗を植えました。苗が生えている
容器のもの、土をマッサージしてあげましょう、と担任から指示がありました。素直な子供たちは、自分が育てる苗に向かって「マッサージするよ」「もみもみするよ」「ぷに
やぷにやにするよ」と声をかけながら土をやわらかくしていました。中には、「肩こってませんか？」と真剣に尋ねている子もいます。タネでも苗でも、土であっても、育てる人との会話がとっても大事なのだと聞いたことを思い出しました。



四年生が「扇っ子タイム」で点字体験をしていました。簡単な文章を点字で表現する活動です。その活動を見たことを忘れかけていた給食後、数人が私のもとにやってきました。「手紙を書きました」というのです。何のことだろうと不思議に思っていると、「点字で書きました」と教えてくれました。あの時に書いていたのは、点字による手紙だったのだと分かりました。6人から手紙をいただいたので、これから何が書いてあるのかを勉強します。



一年生がアサガオのタネに水をあげていました。持って来たペットボトルに水を入れて、心を込めて水をあげています。ある子がそのペットボトルを見せてくれました。かわいらしい絵が書いてあります。自分で書いたそうです。これなら誰かに間違えられたり、なくなったりしないと思いました。ペットボトルにもこの子の思いが込められているからです。「物を大切に」するヒントをもらったような気がしました。



5月 9日（木）メガネ・タネ・撮影

三年生の教室に入ると、虫メガネで私を見つめる子が数人いることに気づきました。「今、虫メガネでいろんな物を見ている」ことを教えてもらいました。消しゴムのかすや、鉛筆の芯などなどを、虫メガネを使って見る活動を



しているところでした。この道具を使えば、小さいものもよく見えることは分かっているようです。おもしろかったのは、**友達**の**虫歯**を見つけている子がいたことです。

本日は、タネを扱っている授業に三回出会いました。昨日**アサガオ**のタネを植えた一年生が、水をあげながらタネについて話してくれたこと。三年生、四年生はまさにこれからタネを植えるところ。四年生は、先生から**土**をもらうと、**うれしそう**にその土をしばらく見ていました。小さな命をもらった子供たち。しっかり育てて、**成長した花**と再会してもらいたいです。

クラブ活動の時間、六年生の写真撮影がありました。卒業アルバムに収めるものです。六年生に**最高の笑顔**をつくってもらおうと、**カメラマンさん**もいろいろと声かけしてくれます。**担当の先生**ももちろん、声をかけます。私も声をかけました。あるクラブへ行くと、**四、五年生**も最高学年の子に声をかけていました。「笑顔！笑顔！」「笑顔で！！」と。最高の**笑顔で楽しそう**な声かけ。一番効果があったようです。異学年での活動の価値を感じたひとときでした。



5月 8日（水）返事・よさ・なんで

一年生が**鍵盤ハーモニカ**の講習を受けました。とっても楽しい活動、展開でした。講師の方は巧みな話術と専門性で子供たちを引きつけ、子供たちを夢中にさせてくれました。とっても印象的だったのは、「**はい**」の**返事**を短くそろって言うように徹底したこと。場の**空気が引き締め**りました。教室にも言えることです。授業開始のあいさつで「よろしくお願いします！」と**短く言う**と学びが始まる雰囲気ができます。反対に「よーろーしくーおーねーがいーしーまーす」のような社会で通用しないあいさつをすると、なんだからだらけた空気になります。今日は、とても良い指導をいただいたと感じました。



五月の講話朝会。昨年度同様に「学校は自分の**よさを磨**

くところですよ」という話をしました。私は簡単に話をして、あとはクラスごとの**学び合い**としました。一年生の教室でも、グループ活動により友達のよさについて発表がありました。「〇〇さんはブランコに乗っているときに**かっこいい**」「〇〇さんは、絵が**上手**」「〇〇さんは、ブリッジが**得意**」「〇〇さんは、気持ちが**あったかい**」など。発表ごとに温かい拍手が生まれ、その場にいる喜びを感じさせてもらいました。

六年生道徳の教材です。主人公が母親に起こしてもらえずに**寝坊**をします。楽しい約束があった日なのに遅刻。その時の主人公の気持ちを発表していました。「**なんで**起こしてくれないんだ!」「**さっさと**起こしてくれよ」「昨日、あんなに**言っておいたのに!**」「早く**起こせよ!**」。自分の母親にもこんな言い方をするのかなと想像しながら、六年生の本音を聞いていました。授業では、母に頼らず自律しようとする主人公の心情を追っていきます。自立・自律していく過程で、越えなければならないことの一つに「**人のせいにしない**」ことがあります。ましてや親のせいにしては、自走する子には育たないと思います。

5月 7日(火) GW・図書館・お気に入り

一年生が**ゴールデンウィーク**の思い出を伝え合っていました。ある子は「**野球**の練習をしていた」と、ある子は「**引っ越し**でたいへんだった」とペアの子に伝えていました。私が数人に聞いてみると「**恐竜博**」「**トカゲ**」「**ウノ**」「**おじいちゃん**」「**プール**」などの思い出を話してくれました。四日間の出来事。一年生の記憶に残っているのは行った場所ではありません。「**何をしたか**」「**誰といたか**」のようです。

三年生が図書館見学に行きました。職員の方の説明を聞きながら館内を歩いた子供たちのつぶやき（私が聞いた）を紹介します。「へえ、**8時まで**やってるんだ」「**そこ座っていいんだ**」「**ここ、初めて**入った」「こんな所がある



んだ」「ジュース飲んでいいんだ」「勉強もできるんだ」「今度お母さんと一緒に来よう」「日曜日もやってるんだ」など。三年生ぐらいが一番、疑問を持ち、興味を持ち、それを表現する学年だと思います。

六年生が描いている絵は、学校の中のお気に入りの場所。数人に聞いてみました。なぜそこを選んだか。家庭科室、調理実習のことをよく覚えているから。一年生の廊下、じわじわと記憶がよみがえってくるから。体育館、廊下から見ていて、描いてみたいと思っていたから。他にも、バスケットゴール、池、教室、図書室などなど、その場所には、作者が選んだ思い出が存在するようです。



5月 6日（月）楽しみ

三日間、完全に休ませてもらったので、さすがに本日は仕事にきました。今週の予定や、今後の業務等を確認していると、ワクワクする資料に出会いました。献立です。今週は、火曜日カレーライス、水：タンメン・アメリカンドッグ、木：ふき入りかやくご飯、金：ビビンバとスープ。おいしい物を思い浮かべると、がんばれるものです。雨や暑さも予想されます。やらなくてはいけないこともたくさんある五月ですが、給食から喜びをいただけそうです。



5月 5日（日）子ども

本日は子どもの日。ニュースでは、「50年で半分に減少」という情報が流れてきました。本日も所用があり出かけましたが、その情報があったからか「子供が少ない」と感じてしまいました。本で行った場所も、たくさんの人が集まるような所。2カ所とも「外国人が多いな」という感想を持ちましたが、つい「子供は・・・」と探してしまう時間が何度かありました。数が減った、室内で楽しく時間を過ごせることが増えた、休みでもスポーツ等の活動をしている子も増えた、そんな理由から、外で見る子供が減った



のでしょうか。

5月 4日（土）歴史

「どんぐりころころの碑」に出会いました。なぜここに、この歌の碑があるのかが何となく分かりました。歌にも誕生や歌い継がれた歴史があるのです。ある場所に行くと、ガイドさんがそのお寺の歴史を説明してくれました。とっても勉強になりました。また、3.11震災の時の話も聴けました。この場所の被害が小さかった理由も分かりました。この地で、この話を聴かせてもらっていることを当たり前だと思ってはいけなさと、痛感しました。



5月 3日（金）GW

本日から四連休。出かけた先では、驚くくらいの人混みを何度も目にしました。駅、列車内、食事、観光、どこへ行っても行列を目にしたり、並んだり。私は人混みを見るのは嫌いではありません。多くの人が楽しんでいることに、（その場所での）平和を感じます。安全で、健康で、好天で、時間があり、そこに魅力があるからこそ、人は集まります。楽しい時間を過ごせることに、もっともっと感謝の気持ちを持たなくてはいけないと思いました。



5月 2日（木）木・家・勝者

図工室で楽しそうに絵を描いていたのは四年生でした。好きな木を描いているようですが、葉や花の色を見るとだいぶ独創的です。カラフルな木や、しっとりとした感じの木、冬を思わせる木、日本にはおよそ存在しないであろう木などがあります。紙いっぱい描かれた木。数年後には画用紙からはみ出すように伸びていきそうな木には、子供たちの夢が詰まっている気がしました。



三年生は社会で、学区の特徴を学習します。PCで自分

の**家**を見つけた子たちが、私にそれを見せてくれました。登下校指導などで見たことがある場所ばかりです。教えてくれるこの中には、**家の立派さ**や近くにあるお店などを伝えてくれた子もいます。扇小学校から家までの道も、今ではPCがあれば簡単に分かります。上手に活用すれば、**安全な登下校**についての意識も高まるようです。

一年生が**集団行動**の学習をしていました。4クラスが体育着で集まり、整列や体育の約束などを確認していました。活動の一つとして行われた**ジャンケン列車**は、とても楽しそうでした。チャンピオン一人が決まるまでこの活動は続きました。**勝者**の後ろには 100 人程の子が連なっており、かわいらしくも**長い列車が完成**しました。ルールを破ったり、負けたらふてくされたりする子が独りもいなかったなので、楽しい活動になったのです。



5月 1日（水）お茶・歌・ダンス

5月1日は「**緑茶の日**」だそうです。それに合わせたわけではありませんが、五時間目はお茶の活動が並びました。第二音楽室では三年生が「**茶摘み**」を歌っていました。その隣、家庭科室では五年生が「**お茶の入れ方**」を学習していました。「茶摘み」の音楽や歌を聴きながら、五年生がおいしいお茶を飲んでいました。校長室に持ってきてくれた子に聞くと「**水の量**、単位に気をつけて、上手にできた」とのことでした。**狭山茶**はおいしいです。



二年生の教室からは、「**きよしこの夜**」が聞こえてきました。「みんなの歌」にどんな曲があるのかを、みんなで確かめている活動でした。ある子の**リクエスト**で、このクリスマスソングが流れていたのです。聞いていた子からは「**ぼく、この歌好きだな**」「**幼稚園の時に歌った**」「**今年もクリスマスになったら歌うかな**」などの声が聞こえてきました。歌は季節を越えて、年を越えて愛されているのだと、改めて思いました。



雨で外体育ができない日。ある教室では、**テレビ画面**を

見ながらダンスを楽しんでいました。とっても楽しそうです。ダンスは中学校体育でも行います。例えば短時間でもこのように**体を動かす**ことは意味があります。子供たちの表情を見ているとそれが分かります。**汗**をかきながら体を動かしている子もいますし、友達の動きにつられて**照れを忘れて**いる子もいます。このような動画は簡単に見られるので、ご家庭でも家族でやってみるのはいかがでしょうか。

